

平成25年度補正予算について

法 務 省

競争力強化策

1,391百万円

- ・ 観光立国の推進のための出入国審査の迅速化

自動化ゲート利用者登録用機器の整備

出入国審査時に用いるパスポートリーダの更新 等

防災・安全対策の加速

7,800百万円

- ・ 矯正施設の防災・減災対策の加速

4,005百万円

老朽施設の建替え

外塀・フェンスの改修, 防災設備等の整備 等

- ・ 治安の確保に向けた矯正施設の収容・処遇体制の強化

3,795百万円

施設構内での緊急連絡等に用いる多機能無線システムの更新整備

収容区域への入出に用いる通行鍵管理システムの整備 等

合 計 9,190百万円

※ 百万円単位で四捨五入している関係から、一部整合しない場合がある。

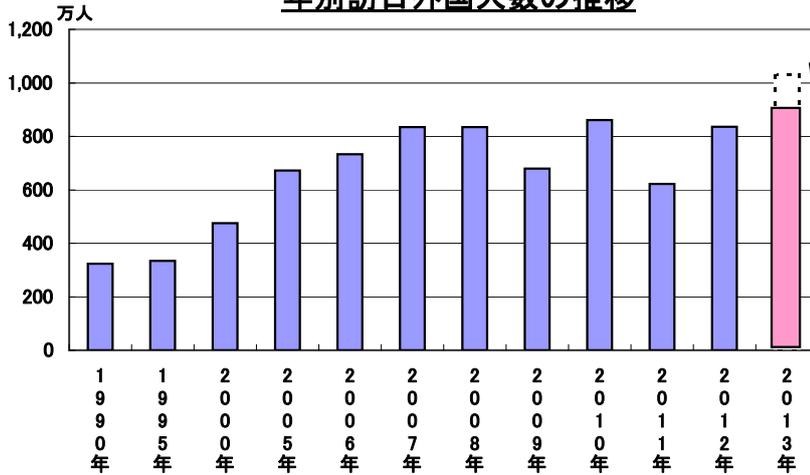
観光立国推進のための出入国審査の迅速化

政府の方針等

- 「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）
○査証発給要件緩和，入国審査迅速化等の訪日環境の改善
- 「経済財政運営と改革の基本方針について」（平成25年6月14日閣議決定）
○観光立国の実現等を促進する
- 「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」（平成25年6月11日関係閣議会議了解）
○出入国手続の迅速化・円滑化
空港での出入国手続の迅速化を図るため，自動化ゲートの利用を促進する

今後の課題

年別訪日外国人数の推移



訪日外国人は順調に増加し、本年は過去最高の1,000万人を超える見込み。
政府目標である2030年の3,000万人に向けて、更なる出入国審査の迅速化が求められている。

自動化ゲート利用者登録用機器の整備

自動化ゲートの利用に不可欠な利用者登録機器(事前に指紋等を登録するための機器)の増配備。

配備先：4大空港
(成田・羽田・関西・中部)
大規模地方入国管理局
(東京・名古屋・大阪)

※自動化ゲート本体については、平成26年度予算において要求。



パスポートリーダの更新等

経年劣化が著しいパスポート情報を読み取るパスポートリーダの更新等を実施。

配備先：成田空港など94か所



対応策

審査機器等の整備

安定的な審査環境を確保し、出入国審査を円滑・迅速化

効果

- 訪日外国人旅行者の増加を促進することで国内需要を喚起
- 競争力の強化により経済波及効果，雇用機会増大の下支え効果に寄与

矯正施設の防災・減災対策の加速

現 状

耐震性能の低下

- ・ 現行の耐震基準に適合していない耐震性能の低い建物(昭和56年築以前の施設)が多数
- ・ ライフラインの整備遅延による各配管からの漏水, 漏電等
- ・ 多数の改築工事が継続中

防災設備等の不備

- ・ 耐用年数を経過した防災設備が多数あり, 故障, 誤作動が頻繁に発生
- ・ 刑務所等に自家発電設備が整備されていないなど, 非常時の電源確保が不可能な状態
- ・ 外塀等の機能不備



[拘置支所外壁]



[宿舎]



[自家発電設備]



[外塀]

課題・問題点

大規模災害等の発生による

- ・ 矯正施設の物的保安警備力の低下(老朽化に伴う施設機能不備等)
- ・ 矯正施設の被収容者及び職員等の生命・身体への被害

施設の倒壊・損壊等による業務継続の不能・困難化

刑務所等矯正施設 → 受刑者の暴動, 逃走等重大な事故の発生
 地域住民を不安に陥らせ, 我が国の治安, 国民の生命・身体, あるいは財産等に対し, 直接影響, あるいは被害を及ぼす結果を招く

対 策

被収容者の逃走防止, 業務継続及び予防保全の観点をも踏まえ,

- ・ 耐震性能の低い矯正施設の建替え
- ・ 外塀・フェンスの改修, 自家発電設備等の防災設備の整備・改修

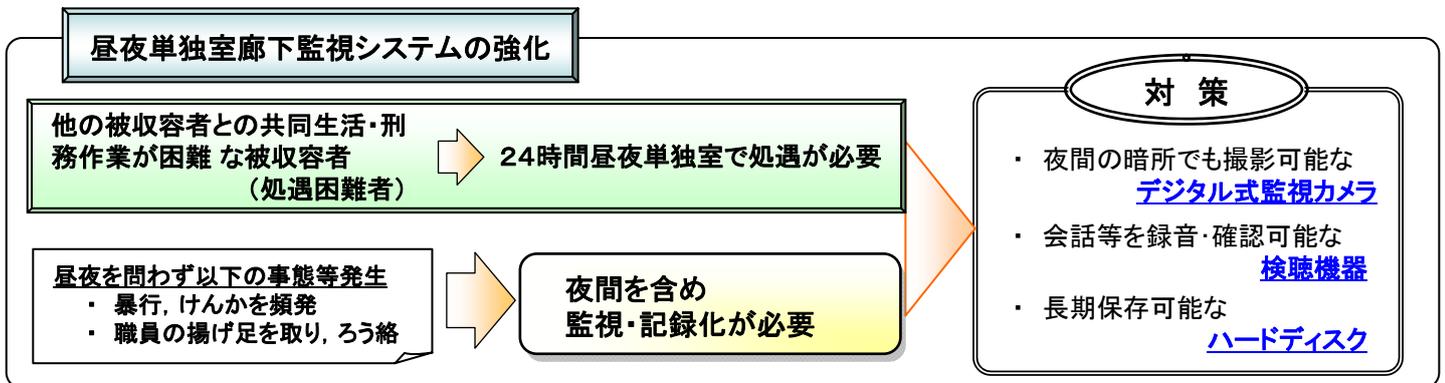
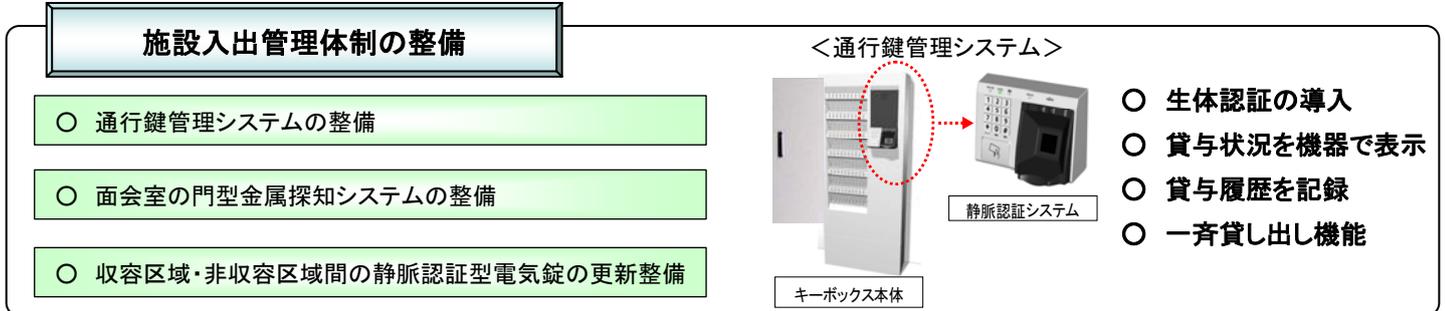
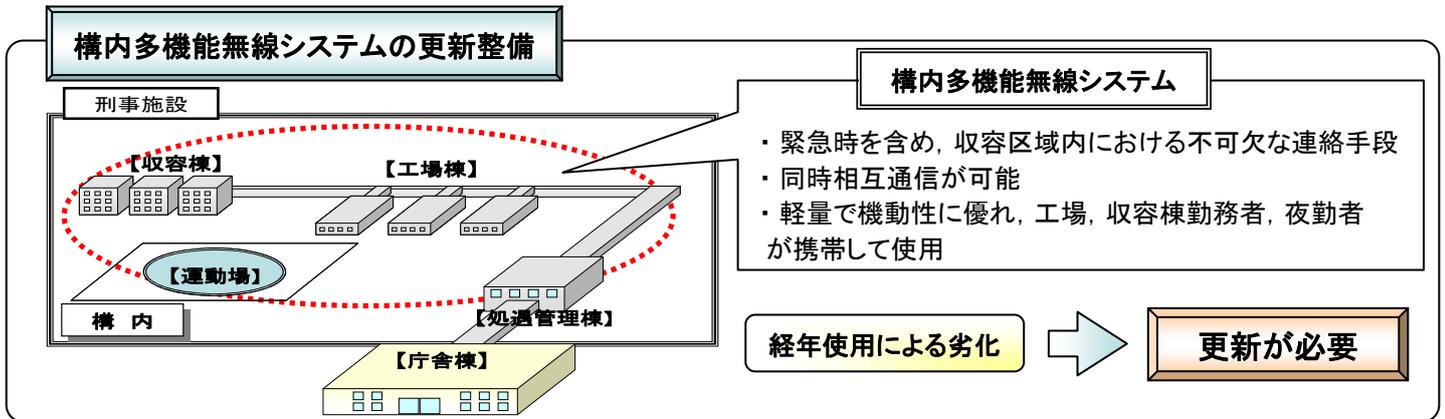
効 果

防災・減災対策

災害に強い社会の実現
 安全・安心な社会の実現

治安の確保に向けた矯正施設の収容・処遇体制の強化

以下の整備により、矯正施設における収容・処遇体制を充実強化させることで安全対策を加速させる。



東京拘置所警備機器主幹システムの更新

非常招集用電子メール通信装置の整備

刑務作業の実施に必要な車両・倉庫の更新整備